

★ 取材のお願い ★

AsMama、親と学校と地域が一体となった子育てを目指して

父の日イベント、『産まれてきてくれてありがとう、産んでくれてありがとう、パパママ、ありがとう』

— 対象年齢: 幼児～小学生 しんさいばし保育園 2010年5月30日(日)、10時30分～ —

株式会社 AsMama (本社: 東京都、代表取締役甲田恵子) は、来る5月30日(日) 午前10時30分から、全国でも珍しいフィンランド・メソッド方式を取り入れたしんさいばし保育園(大阪市)にて、親子で産前体験や産後の子育てを振り返りながら、親から子へ、子から親へ、『産まれてきてくれてありがとう』『産んでありがとう』の思いを伝える父の日のファミリーイベントを開催します。イベントでは、世界で一つの父の日プレゼント制作や、3月9日にオープンした AsMama サイトを活用した育児と仕事の両立のコツ紹介、フィンランドメソッド方式を取り入れた保育体験を、親子座談会を交えて行い、学校と親と地域が一体となる子育て支援・親支援につながるイベントを開催します。つきましては、ご多忙と存じますが、是非ご取材にお越しいただきたく、お願いいたします。

★『産まれてきてくれてありがとう、産んでくれてありがとう、パパママ、ありがとう』in 大阪★

- 日時 : 5月30日(日) 10時30分～12時30分 (開場10時)
- 会場 : しんさいばし保育園 (URL: <http://www.shinsaibashihoikuen.com/>)
大阪府大阪市中央区東心斎橋1-18-11 (LIBERTY 心斎橋ビル3F)
- 内容 (詳細別紙)
 - (1) 体験! 講習! ワーク! (詳細は別紙1を参照)
 - 第一部) 子どもたちによる自己紹介&ママパパ紹介 ～子どもの人前発表力を育てよう～
 - 第二部) 「わたしたち、ぼくたちどうやって生まれてきたの?」
 - 第三部) ママパパからトツキトウカ、生まれてきた日のエピソードなどを子どもたちに読み語り
 - 第四部) (1) 子どもからママパパへ世界でたった一つの「ありがとう」制作
(後日その絵を巾着袋、またはハンドタオルにプリントしたものを各ご家庭に郵送します。)
 - (2) アズママが語る「育児も仕事もわたしも大事!をかなえるコツ」
 - 第五部) 五感で学ぶフィンランドメソッドとは?
 - (2) (当日出席の) 子育て支援・親支援者の活動PRタイム
- 参加方法・人数: 先着60名 (申込締切: 5月27日)
AsMama コミュニティ (<http://asmama.jp> からログイン、要会員登録)、
FAX (別紙)、メール info@asmama.jp
※メールの場合は【5/30 パパママありがとうイベント(大阪)参加希望】と題し、参加者全員の氏名・年齢・性別、託児希望の有無と連絡先をご記載下さい。
- 当日持ち物: クレヨン、産前産後の頃の写真・子どもの成長記録(任意)
- 料金: AsMama 会員1,000円(一家族)、AsMama 非会員2,000円(一家族)
※ 巾着袋またはハンドタオル実費材料費、送料、プリント代全て込み(2,100円(税込))
巾着袋またはハンドタオルの追加は一点1,575円(税込)でOK!
- ※ AsMama を活用して商材のPRをされたい事業者さまの事業者会員登録やご協賛企業様も随時募集しています。

◆◆◆ 本リリースに関するお問い合わせ ◆◆◆

TEL&FAX: 045-263-6433 メール: pr@asmama.jp

株式会社 AsMama (<http://asmama.jp/>)

横浜市中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター6F-A

■ □ ■ 取材申込 FAX 返信用紙 ■ □ ■

※ 会場準備の都合上、前日までにご連絡いただけますと助かります ※

FAX：株式会社 AsMama 広報宛 045（263）6433

父の日イベント、『産まれてきてくれてありがとう、産んでくれてありがとう、
パパママ、ありがとう』in 大阪
5月30日（日）10:30～ しんさいばし保育園

御社名： _____

媒体名： _____

ご芳名： _____（名）

連絡先： TEL _____ FAX _____

その他ご要望、ご連絡事項

AsMama は、安心安全で、かつ継続的な相互支援関係が育めるよう、SNS 機能やマッチング機能を有するインターネット上のサイト（オンライン・コミュニティ）と、親も子も 他の会員と実際に出会い、共に考え、学び、親睦を深める交流会やイベントなど（オフライン・コミュニティ活動）を融合させて運営します。

イベントでは、親も子どもも他と交じり合っ楽しみながら、学びや、貴重な体験が出来る催しを企画しております一方、ご参加・ご協賛いただく子育て支援・親支援事業者さまとの自然な出会い、交流の機会をご提供いたします。こうした機会をつうじて、子育て世代をターゲットにした草の根レベルでのファン作り、営業促進、企業のイメージアップにもつながります。

今後は、横浜を拠点に、全国各地の子育て支援・親支援に関わる事業者さまとのコラボレーションイベントやセミナー、会員間交流の促進等を企画しており、関東、関西、中部、九州へと、活動ベースを広げていく予定です。地域や社会が一体となった子育て支援・親支援の活動の一つとして、企業訪問や工場見学、さまざまな商品に関する座談会なども企画しております。

（5月23日（日）には岐阜県多治見市（まなびパーク学習館）で、6月19日（土）には横浜市（岩崎学園東戸塚保育園）にて、類似のイベントを開催します）

◆◆◆ 本リリースに関するお問い合わせ ◆◆◆

TEL&FAX：045-263-6433 メール：pr@asmama.jp

株式会社 AsMama (<http://asmama.jp/>)

横浜市中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター6F-A